

# 株式会社ジェイコム湘南・神奈川

## 2023 年度第 2 回 放送番組審議会 議事録

2023 年度第 2 回の放送番組審議会は、2024 年 3 月 7 日(木)に開催された。

<放送番組審議会委員> (五十音順)

新井 鷗子 様	亀井 泰人 様	菊嶋 秀生 様
永妻 和子 様	安田 震一 様	芳澤 一夫 様

事業者側から J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)の放送内容について報告があった。

【質疑応答・意見交換】(安田会長による進行)

**委員** 上半期に放送していたものと比較して、構図を含めて全体的によくなったという感想。映像をはじめ放送内容がよくなるということは、信頼性につながってくる。一点、意味のないパンはやめた方が見易さに繋がる。

**委員** 放送内容についてバランスがとれていると思う。面白いエンターテイメントやスポーツは華があり視聴者の興味を引くジャンルとしてはいいと思うが、ジャンルのバランスはどうとっているのか。

**事業者** 地域取材対象となると、エンターテイメントやスポーツが多くなる傾向があるが、横濱ジャズプロムナードやヨコハマトリエンナーレ等音楽・芸術・文化というジャンルも意識して放送している。

**委員** 花火やその他取材対象のライブ放送をしているが、それらのアーカイブ放送はしているのか。

**事業者** ライブ放送は視聴数がとれるので今後も継続していく。アーカイブ放送は、当日に再放送をしてライブ会場に行かれた方や、ライブ放送を視聴できなかった方が見られるように番組編成を組んでいる。また、スマートフォンやタブレットで視聴できるように YouTube でも配信している。

**委員** ライブビューイングや同時放送は放送手段としてもいい。災害時の情報伝達にも活用できるように期待したい。

**委員** 横須賀市組織として「文化スポーツ観光部」があり、当部の取組み内容をはじめ、市全体の取組み内容も広報番組を通して市民に放送していただいております。感謝しています。災害発生時には、横須賀市からの情報発信として手話通訳も含めた協力をいただくことになると思うのでその際は宜しくお願いします。

**委員** 多摩大学生による「藤沢の魅力」発表を取材してもらった。この内容を取材・放送したことは学生にとって、調査・研究・発表をしたことに加えて自信に繋がっている。学生によるプログラムやイベントの実施は就職活動にもいい影響を与えている。多くの人が参加するパレード、イベント、花火大会の放送は、脱コロナ禍を感じられて元気を感じる番組である。

**委員** 神奈川県内の大学の学生に地域番組に出演してもらうことや、例えば5分の放送枠を彼らに与えて、番組企画を考え・実際に放送するという事は学生の成長・就職活動に大きなよい影響を与えるので、是非検討をしていただきたい。

**事業者** 本日は、多くの貴重なご意見をいただいた。今後のコミュニティーチャンネルの映像制作・放送に活かせるよう検討していく。

以上